

# 行政報告会議事録

平成 29 年 12 月 17 日

中央公民館（大会議室）

9 時 00～11：20

## 1. 〈開 会〉

皆様、おはようございます。本日の行政報告会の進行を務めさせていただきます、秘書広報課長の渡邊高明と申します。どうぞよろしくお願ひ致します。

開会前に、行政報告会の趣旨を説明させていただきます。

町では、身近な行政や住民協働のまちづくりを目指し、町と町民との連携及び協力関係を構築するため、行政施策の進捗状況について、町民の皆様へ報告させていただくことを目的に行うものでございます。

なお、行政報告会につきましては、定刻の 9 時から始めまして 11 時に終了とさせていただきますと存じますので、ご出席の皆様にはご了承いただけますようお願い申し上げます。

## 2. 〈馬淵町長あいさつ〉

皆様、おはようございます。本日はお忙しい中、行政報告会にご参加いただきまして有難うございます。私は皆様と御一緒に住むというのがあるべき町の行政の形だと思っております。従いまして、どういった問題でも結構でございますけれども、私と町役場の方へ私を含めまして私を中心に、随時私の所へお寄せいただければと存ずる次第でございます。本日だけと限らずお願ひ申し上げます。

月一回これはもうずっと開かして頂いておりますが町長室開放日というのがございます。これは勿論お使いいただいて結構でございますが、随時秘書広報課の方へご希望をいただければ私のほうで皆さまのもとへ出向いてお話をさせて頂くこと。

そして、皆様のほうからお越しいたいて私どものほうでお答えを差し上げること、何方も皆さまのご都合に合わせて対応させていただきますので、どうぞ今日十分にお話を出来ないとそういったところで補わさせて頂ければと存ずる次第でございます。その点をよろしくお願い申し上げます。

それではこれから私が中心となりましてお話しを差しあげます。

また、個別の細かいことにつきましては、私よりも此方<sup>こちら</sup>に今日皆様の前に顔を並べております町の幹部の諸君がよく知悉<sup>ちしつ</sup>しております。そうしたことで皆さまの方へご案内して差し上げる事になっております。

#### 【渡邊秘書広報課長】

それでは、続きまして本日出席しております職員等を紹介させていただきます。

### 3. 〈職員紹介〉

#### 【渡邊秘書広報課長】

《町執行部》一宮町教育委員会教育長 町田義昭・総務課長 大場雅彦

企画課課長補佐 山口裕之・オリンピック推進課長 高田 亮

税務課長 秦 和範・住民課長 高師一雄・福祉健康課長 鶴岡英美

保育所長 岡澤利江・都市環境課長 塩田 健・産業観光課長 小関秀一

会計課長 峰島勝彦・教育課長 鎗田浩司

(事務局) 秘書広報課課長補佐 富塚成子、今、此処に居りませんが先程受付を  
やっておりました同じく秘書広報課主査、小林久美子以上でございます。

それでは、行政報告を馬淵町長から申し上げます。

#### 4. 〈町長から行政報告〉

##### 【馬淵町長】

では皆様お待たせ申しあげまして申し訳ございません。いよいよ本題に入ら  
せていただきます。パワーポイントを使ってお話をさせていただきますので、着席  
の形でご案内させていただくことをお許しく下さいませ。

馬淵町長・・・[パワーポイントで説明](#)

##### 【馬淵町長】

さて此処までで一応オリンピックが一段落ですので、質疑応答をさせて頂き  
たいと思います。

#### 5. 〈質疑応答〉

##### 【渡邊秘書広報課長】

それではこれよりオリンピックに関する質疑応答の時間とさせていただきます。  
ご質問のある方は挙手にてお願い致します。私の方で指名させていただきます。事  
前の説明事項としましてマイクをお渡ししますので、お名前を仰ってから、ご  
質問を頂きたいと思います。また、進行の妨げになる可能性がございますので、  
ご質問者以外の方のご発言はお控えくださいますようお願い致します。

また、より多くの皆さまのご質問をお受けしたいと存じますので、ご質問は

お一人様3分とさせて頂きたいと思います。3分でベルのほうを合図とさせて頂きますので、宜しくお願い致します。

本日、先程町長も仰いましたが質問等、もし賜れない場合には後日、町長室開放日、町長への手紙、ホームページの問い合わせまた、直接の面談、また皆様のところへお伺いして町長がお話しする機会を逐次<sup>ちくじ</sup>設けたいと思いますので、ご案内申し上げます。

それでは、質疑応答に入らせて頂きます。ご質問のある方は挙手のほう宜しくお願いします。

#### 【質問】〇〇

〇〇と申します。質問させて頂きます。商工業とまた、若い人達を中心としてこれだけ大きなイベントが行われることは非常に期待をしております。ここに集まっている皆さんも期待の表れで、多くの方々が来られているんじゃないかというふうに思っております。そこで我々が感じているのは、3年後にオリンピックが決まっているのだけれども、どうなっているんだろうか町のほうから情報が下りてこないけれど、本当に開催出来るのか、不安のほうを最近は感じております。そこで、お尋ねします。

進捗状況としては何%位なのか。本当に3年後にオリンピックが開けるのかどうか。私も一宮に住んでいるのだけれど、知っている人からオリンピックが決まっているのだけれど、ワクワクするね。と色々言われるのだけれど、正直ワクワクを超えすぎて今はもう失望なんだよね。何が起きているかわからないし、本当にできるのかわからないよ。という位な進捗状況かなと。今のお話を聞いていてもさほど進んでないというような、そんな形なのかなというふうに感じてしまいました。

世界的に注目されている。ましてや千葉でやる、一宮でやるということで、みんなに注目されているところでは是非、なかなか町の立場では組織委員会通じて折半お尻を叩けないかもしれないんじゃないかと思えますけど、是非もっとしっかり進んでもらいたいと思えますので、ぜひ進捗状況を教えて頂きたいと思えます。

もう一点、地元生まれ育った人間として、<sup>きつすい</sup>生粋の祭りがございます。2020年オリンピックが終わった2ヵ月弱後に、祭典場でお祭りをやりたいなというふうに考えております。オリンピックと同様に、私達の地元の生き甲斐でもある、十二社祭りがその2020年9月13日にあの会場でできるのかどうか、是非やれるということを確認して頂きたいというふうなこの二点をお尋ねしたいと思えますので、よろしくお願ひします。

#### 【回答】馬淵町長

では先ず私が総括的なお答えをいたしましてからオリンピック推進課長からまた回答を申し上げたいと思えます。

一つ目の進捗状況、何%というのはなかなか申し上げにくいんですけど、会場設営と、それが一番重要なことだと思います。また、輸送や医療などもついてくるんですけど、ひとつひとつの話はある程度進んでいます。

今ご覧いただきますが此処が町有地で祭典場であります。その両側の保安林の部分を使うと最初に申し上げました。その使い方について、県有保安林ですから、無制限で使って良いということではないということで、随分長い間、半年以上に亘って組織委員会と県、千葉県の特に農林の部局と折衝が行われまして、<sup>ようや</sup>漸く最終決定が見えてきたというところであります。

この会場整備がはっきりと見えてきますとこれが公表になりますと、そこに付随して具体的に行うことが、パパパパパッと決まって行くんです。来年の前半にはその全貌ぜんぼうは見えてくるのではないかと私も期待を致す次第であります。

実は、この千葉県と組織委員会との会場整備の協議が始まったのは昨年しんねんの2月の7日でありました。私もこの場に居りました。中々この対立が深く、どちらかが譲歩じょうほしてほしいと思いましたがけれども、半年以上の時間がかかってようや漸く合意にたどり着きそうだということでもありますので、今しばらくお待ち頂ければと思います。

先程も申し上げましたけれども、この町の協議会あるいは地域の協議会で「これから公表していいですよ。」と言われたフレッシュで正確な情報は迅速じんそくに皆さんのお手元に差し上げたいというふうに思っております。これは町の広報などを通じてそれは確保したいと思っております。

それから二つ目、お祭りのことでもありますけれども、お祭りにつきましては、場所が十二社祭りのもともと玉依姫たまよりびめ様が上陸したという伝説があり、鳥居の特に周辺は大変重要な場所である事は、組織委員会のほうへ最初から口が酸っぱくなるほど申しております。

そこで、7月の頭の八坂神社のですね、東浪見とらみ おみこしの御神輿、そして9月13日の十二社祭りこれは勿論ですけれども、どちらもお祭りには妨さまたげなくこのオリンピックの設営を行っていただくと、9月13日の時には、これは全く皆様にご迷惑をお掛けしないということで、確約を取っております。その点をご安心を頂ければと思う次第であります。

**【回答】 高田オリンピック推進課長**

只今の町長の説明が <sup>ほとん</sup>殆ど全てです。今開示できる情報というのが今回スクリーンでお見せした位の状況、あとは新聞報道というのが全てです。我々が協議してる中で公表していいこと悪いこと色々ありますけども、今後も公表していいことに関しましては、<sup>ちくじ</sup>逐次報告して参りたいと思っています。宜しくお願いします。以上です。

**【回答】 馬淵町長**

私どもが見ると、公開してもいいんじゃないかというレベルの資料も全てコンフィデンシャル、もう一歩も外に出しちゃいけないというような具合でございます。その辺りはなかなか相手があることで、大変私どもも歯がゆい思いを致しているという事で、皆様と気持ちは一緒であります。その辺りもご理解頂ければと思います。宜しくお願い致します。

**【渡邊秘書広報課長】**

それではよろしくお願ひいたします。

**【質問】 <sup>つりく</sup>釣区〇〇**

釣区〇〇と申します。このオリンピックで使われる駐車場ですね、その管理はどの様にされるのか、それから現時点でサーフィン大会が土日よく行われるのですが、128号と飯岡線の間、町道3216号線、その両脇が南宮神社の土地なんで、それをサーファーの方々が借りて駐車場として使っているんですが、そこは有料で料金を取っているんです。

オリンピックが終わって、その駐車場をそのサーフィン大会の者達が我物顔で使うと、そこでまた、色々料金を取られるようなことがあると大変困るのですが釣区としては、東浪見のボランティア何人かで、車5台ぐらいをあそこに入れたらお金を取られたということで釣区が文句を言われたこともありますので、その辺の管理のほうしっかりして頂きたいと思います。以上それだけです。

**【回答】 高田オリンピック推進課長**

町長の説明の中にもありましたけれども、今回のオリンピックに向けて、千葉県が自然公園を1<sup>ヘクタール</sup>ha整備するという事です。それは、釣ヶ崎海岸広場の南側にあたりますが、その中に駐車場が新たに設置される予定です。まだ台数等決まっておられませんけれども、サーフィン大会におきましては、今後この駐車場を活用することができますのでご迷惑にはならないかと思ひます。管理につきましては、千葉県もしくは一宮町お互いで管理する事になるかと思ひますけれども、その辺も協議中であります。

**【回答】 馬淵町長**

南宮様の駐車場の使用につきましては、現場の方と実態をよく掴みまして、今後の対策を考えたいと思ひます。有難うございます。

**【渡邊秘書広報課長】**

他に質疑等、ございませんでしょうか。

**【質問】 ○○**

それでは一つお伺いしますが、オリンピックの開催地域として考えていかな

ければいけないだろうと思うんですけども、最近政府も非常に中心となって動いておりますし、海外や国内のお客様を迎える千葉の一宮として、町内の禁煙の活動についてどう考えていらっしゃるのかお伺いしたいと思います。

**【回答】馬淵町長**

禁煙問題につきましては、国の方針を踏襲<sup>とうしゅう</sup>したいと考えておりますけれども、私個人と致しましては、お子様方もいらっしゃいますので、できれば飲食店は禁煙という事で進められれば良いなと思っておりますが、まずは国の方針をしっかりと見定めて、それから進みたいというふうに思っております。

**【渡邊秘書広報課長】**

他に質問等、ございませんか。

**【質問】釣ヶ崎〇〇**

〇〇さんから色々質問されましたけれども。今、仮設のトイレを作っておりますよね。それは撤去されるのか。今までの仮設トイレを残して増やすのか。サーファーはすぐ近くだからシャワーを使用してるんですけどもね。その辺をどういう形になるかちょっとお伺いしたいです。

**【回答】高田オリンピック推進課長**

自然公園に建てる建物はトイレが中心になりまして、一宮海岸広場にあるトイレぐらいの規模を予定しております。今ある仮設のトイレは大分老朽化が進んでおり、管理も少々行き届かなくなっておりますので、いずれは撤去したいと考えております。オリンピック後は今回新しく作るトイレを有効的に使って

頂きたいと思っています。

**【渡邊秘書広報課長】**

他に質疑等、ございますでしょうか。

**【質問】 新地〇〇**

新地の〇〇と申します。あとちょっと聞きたいのはアクセス道路なんですね。これは町の中の道路で非常に狭い1車線の道路で、実際にどの程度の自動車が来ると想定しているのか。それから当然1ヵ月前、2ヵ月前、大会前後ですかね。町の中の混雑状況はどの程度なのか。

皆さん多分車で来ると思うんですけども、じゃあそこで大型バスが来るとなったらUターン出来ないとかあります。その辺はどう考えられているのか教えて下さい。

**【回答】 高田オリンピック推進課長**

輸送の関係についても現在検討中でございます。基本的には九十九里、今度12月24日に開通する波乗り道路を使って飯岡一宮線を通りまして、釣ヶ崎<sup>つりがさき</sup>の方へ入るとというのが輸送ルートです。

後は基本的にはJRを使っていただいて、上総一ノ宮駅から停車場線を下って行きまして、また飯岡一宮線で釣ヶ崎に向かうというルートでバスが動く想定になっています。また、マイカー等で来られる方もいると思いますけれども、これにつきましては、まだ現在検討中ございまして、どのルートを使うかまだ決まってません。この辺決まりましたらまたお知らせしたいと思います。

**【回答】馬淵町長**

私の個人的な考えなんですけれども、恐らく自家用車で多くの方に直接お越し  
いただくというのは物理的に不可能だと思います。ですので、私のこれは推  
測ですが、例えばですね、長生村の<sup>あまがだい</sup>尼ヶ台公園ですとか、<sup>むつざわ</sup>睦沢町の運動公園で  
すとか大きな広場を組織委員会なり御借りになって、そしてそこに車を停<sup>と</sup>めて  
頂いてシャトルバス等で現地へお越しいただくと、そしてまた送って行くって  
いう、そういう形を取るのではないかなと推測を致しております。いずれにし  
てもお住まいの皆様のお暮<sup>しんじん</sup>しに、もし車が直接沢山来ると大変深甚な影響  
があります。それは予想されますので避けるべきだというふうに考えており  
ます。

ただひとつ今、<sup>おっしや</sup>仰られたご質問の中で気になるのはですね、オリンピック  
の前ですね、次第に注目が集まって皆さんこうフリーにですね、見に来た時に  
どういう状況が現れてくるか、この辺りは予測するのが難しいんですけれども、  
きちんとそういう問題があり得ると心にきして、皆様にご不便をおかけしない  
ように頑張っていきたいと思う次第であります。有難うございました。

**【渡邊秘書広報課長】**

他に質疑等、ございませんでしょうか。

**【質問】東野〇〇**

皆さんサーフィンサーフィンって言いますけど、サーフィンのルールとかサー  
フィンの大会を観に行ったことございますでしょうか。私は観たことないの  
で、今年大きな大会ありましたよね。あの最後の日に決勝だから観てみたいな

と思ひまして、町のほうにバスはないのかと言ひましたら、決勝の日はもう今日は出していませんと。自分の車で行くしかないんだなあと思ひましたら、あそこの鳥居の所には入れないようになっておりまして、手前のほうですね。国道に近い所に自分で一人でなんか寂しく行ったんです。もう既に決勝も終わっていたんですけれども、サーフィンってどんなルールなの。どんなので点数が付くのと。

サーフィンをご存知の方ってこの中に何人いるかなって思ひて、よく一宮町のホームページのサーフィンって場所があるので見るんですけど、本当にいつまで経っても画面が変わらず、サーフィンをしている動画が流れてるだけです。去年の私、年賀状に実はサーフィン使ったんです。そういうのを役場のホームページでこれはダウンロードしていいよって。

いっちゃんはあるんですけども、なんかそういうのは全然無いんです。だからそういうのもっと、広報っていうか、盛り上げたらいいんじゃないかなって思ひますね。テレビで本当にサーフィンってやって無いんですよやっているのはBSですね。ボルダリングとかああいう新しい競技では、そういうものは小学生がやっているとか、よくニュースで流れますけど。サーフィンって全然流れて無いんですよ。

隣町の夷隅いすみの人から「一宮町盛り上がってるか。」って言われたんですけど「さーどうかねーって。」大体、サーフィンを皆してないし、若い人はしてるんでしょうけど、私は60で退職して、なんか一度やってみたいなって思ひけれども。おばさんがそんなサーフィンなんかしてないし、そんな教室もないし。一宮町で私が死ぬ前に初めて行われるオリンピックのサーフィン競技だと思ひますが。観てみたいなって思ひけれども、サーフィンのこと全然知らない、こうやって回転すると点数がいい点数だよってゆうのは、少し自分が勉

強して分かってきたんです。

だから、この中に来てる人がどの程度サーフィンを知っているかなって。もう少し町としても、サーフィンについてのポイントレッスンじゃないけれども、そういうのがあってもいいのかな。もっとPRしてもいいのかなと。

勿論サーフィン協会とかそういう人達がやるべき事かもしれないけれども、

せっかく  
折角一宮町に来るのに、一宮町の人にはサーフィンについて知らないっていう事はどうなのかなっていうふうに思いました。こういう意見です。

#### 【回答】馬淵町長

大変有難うございます。サーフィンについてはですね、やはりなかなか皆様ルールその他ご存知ない方も多くいらっしゃると思うんです。今1万2千人の町のメンバーいらっしゃいますが、私が感ずるところでは恐らく2千名くらいの方がサーフィンと縁があるんじゃないかと。しかし、残りの方はですね、あまり縁をこれまで深く持っておいでにならなかった。そうするとサーフィンがどういうものかいまひとつですね。現場に行っても結構遠いものですから、中々要領が、そしてあのいい波が来ると乗って頂けますけど、それまで待っていないとちゃいけないので、そういうふうな事もなかなか分かり難い。

これにつきましては今後町のほうでも自覚を致しておりますので、少し皆様に「サーフィンというものはこういうものですよ。」というご案内をさしあげる様な事を考えていこうというふうに思っております。

実際にですね、一宮中学校の市原校長先生はですね、先般私、中学校の関連の催しで御目にかかった時、サーフィンのルールに詳しくていらっしゃいました。御自身でなさったんですかと聞いたところですね、そうじゃないと、中学

校の生徒さんが釣ヶ崎<sup>つりがさき</sup>で出場するのでおいでになったんだそうです。そうしたらですね、NSA日本サーフィン連盟の理事長さんがいらっしゃって、そして一時間に亘<sup>かたわ</sup>ってですね、御一緒に傍<sup>かたわ</sup>らでこう見るんですってお話いただいたと。実際に競技しているのではないのですね。そしたら大変良く分かったって仰<sup>おっしゃ</sup>ってました。

私もやはり、画像等を見ながらどういうふうに見るのが皆様にもシェアしていただけるような、そういう会を開きたいなというふうに思う次第であります。今、高田課長から聞いたところでは私はまだ観たこと無いんですけど、BSの衛星放送で夜サーフィンの番組があると、そこでは的確な解説があつてかなりサーフィンというものの面白さが分かる様になっているというふうな事を私も耳にしました。町の方でもそうした努力をしていければと思います。有難うございました。

**【渡邊秘書広報課長】**

それでは、時間の都合もございますので最後の質疑の方どうぞ。

**【質問】 ○○**

度々すみません○○ですけれども、この二日間、開催予定というオリンピックのサーフィン競技大会来場者の見込み、例えば有料観覧席でどの位の方が来られるとかというのが、もし分かるのであれば、この二日間で延べどの位の方が一宮に来られるという想定なのかというのを教えて頂ければなと思います。

**【回答】 馬淵町長**

会場の来場者、会場のキャパシティ、何人の方にお入り頂くかというのは、まだ決定がこれも出来てないので、恐縮なんですけれども一番最初はですね、1万2千人程じゃないかというふうに申しておりました。ただ、段々減って6千人程度ではないかなっていうお話もあって、またちょっと多くした方がいいんじゃないかっていうようなお話なっているようであります。どうも5千から1万の辺り、間じゃないかなという感触なんです。まだ最終決定でありませんので、その所は微妙な形であります。

#### 【渡邊秘書広報課長】

引き続きまして町長からの行政報告の方を進めさせて頂きたいと思えます。

#### 【行政報告】馬淵町長

続きまして、駅周辺整備の課題であります。まず東口の開設問題であります。これは大変大きな課題であるという事を皆様もご存知でいらっしゃると思えます。改めて申し上げますけれども再度、まだまだ色々ご疑問の点がおありかと存じます。どうぞこの場に限らずですね、随時役場の方へお持ち頂ければと思えます。私がもし直接お目にかかってお答えする必要があるれば秘書広報課の方で予定を調整させて頂きます。

また皆様の例えば地区の方へ、或いは御友達で集まってという事でも結構です。私がそちらへ伺いしてご説明差し上げる必要があるれば、そのようにご用命をお願い致します。これまでも釣区つりくの方へは伺ってご説明を差し上げました。

また、新浜区しんはまくの皆様はここが会場でございましたけれど、お集まりいただき少々ご説明を差し上げた次第でございます。そういった事を随時いたします

のでどうぞ今の此処に制限されないという事でお願いを致します。

さて、続きまして東口関係中心に駅周辺の整備って事で先ずはお話させます。ここをちょっと私、申し訳ないですけど間違いがございました。

先程、直そうとしたんですけど。実はこのちょっと撮影をしないで頂きたいんですけどすみません。と言うのはですね、私がこの PowerPoint を家で作ったんですが、役場に PowerPoint のソフトが入って無くて、修正が利きませんでしたので、口頭で修正致しますのでこれが出回りますと、間違った情報を差し上げたという事で差し支えますのでちょっとお許してください。

東口に関わる JR と基本調査のですね、今、中間報告があつたんであります。終了ではなくて、中間報告としてきたという事であります。

概算の金額が提示されたという事でこの終了と正確が誤っております。そこを一つ皆様にご理解頂きたいと思ひます。私がこれを直して皆様にご覧頂こうと思つたんですが、役場のパソコンに PowerPoint のソフトが入っていないという <sup>きょうがく</sup>驚愕の事実があります。入れたいと思ひます。それで修正が利きませんでしたので、大変申し訳ないんですけどここは誤りであります。

基本調査の中間報告がありまして、概算の金額が提示されました。そして工事費がここで7億3千2百56万円と算出されました。

これは現在のパッケージでは、大きく動く事はないだろうという金額であります。概算ではありますけども。そして外付けエレベーターの費用が加わるという形であります。この外付けエレベーターはなぜ入って無かつたのかと。町としては、費用を低く抑えるバリアフリーを割愛する、西口側はバリアフリーが完備してありますので、そちらに担ってもらおうという事で金額を低く抑えるという事を <sup>もさく</sup>模索しておりますが、様々な関係者との協議の中で、いやバリア

フリー確保しようという事で、これが後から最終局面で付け加わったって事で外になっております。そういったものでこういう形であります。

仕様が東口から階段で上がりまして、そして上で Suica で通る形であります。これが形になります。東口の広間、こうやって階段を上がって頂きますと Suica になります。この Suica を通って中に入ってください形。ここに何らかの形で外から上がって頂けるエレベーターを設置したいという事であります。これもですね、JR 側は外へ出ますと先程申し上げました通り、私どもが強い責めを頂きます。ですので皆様ご覧いただくのは結構ですが、是非とも情報として外へはお出し頂かない様をお願いを致します。宜しくお願いします。大変ですね、この程度のものの何が問題なんだっていう感じが私どもはするわけですが、しかしその担当の部署としては、JR としては困るという事です。どうぞ皆様協議が順調に進まなくなってしまうので、その辺りはどうぞ死守的にご対応をいただければと思います。

さて、その次ですけど、日常的管理の形は現在検討中であります。そして、町では経済的主体の立場の方々のご意見を伺いたく、世帯主 3 千名のアンケートを実施いたしました。1,572 名の方から回答を頂きました。5 割を超える回答率でしたので、関心は深くしてらっしゃるっていうふうに私ども実感した限りであります。

費用負担の妥当性への感触を調査させて頂きました。御自身が経済的主体として、活動してらっしゃって、町への税を納めて頂いてる皆様は、お金について大変厳しい感覚をお持ちだというふうに考えまして、こういう方々にお願いした訳であります。そして、その中では費用負担を抑えた上で建設を希望という方が 49.6%、最大のグループであります。

だとう

妥当末端価格は 5 億円までは出してもいいよ。というふうに おっしゃ 仰って頂い

た方がございました。これは一つの観測を頂くという事で、私どもが参考にさせて頂いたという事ではありますが、こういった結果でありました。

詳細なアンケートの結果は、私どもの町のホームページに掲載されておりますので、皆様どうぞご覧いただければと存ずる次第であります。そこには個別の様々な御意見も沢山掲載させて頂いております。どうぞご覧いただければと思います。

さて、その中で町への対応でございます。私どもが考えているところでは、総額は小さくない額であります。町の庁舎建設に匹敵する金額であります。

東口が建つだけでなんでそんな掛かるのだというのは、私の個人的には感ずるところであります。しかしこうした算出が根拠を以って出てきている以上、これは引き受ける訳にはいかないという事でありました。そのうえでオリンピック対応のみならず、長期的にも町の維持発展に資する可能性が大きいと私は考えております。

そこで私と致しましては、また、町のスタッフ全員で町の負担を出来るだけ小さくする努力をしたうえで、開設をする可能性というのを模索をしている次第であります。

8億円を私どもの町の今、財政基金という貯金が10億あります。これを叩いて、8億を直ちにここから捻出するというのでは、私どもの町のこれからの様々な事業の展開に差し支えが生ずる可能性が大きい、そこで、そうした危険の回避を図っていきたいという訳であります。その中で今、どうやって小さくするか、これを様々に適宜奮闘中でありました。補助金、寄付金、ふるさと納税起債10年分割の支払いです。

こうした事の組み合わせに依る負担軽減を可能な限り図っていきたいとい

うふうに考えております。

現在、これは12月議会で行政報告でも申し上げました、千葉県を筆頭に外需の資金援助を頂くべく、鋭意協議中であります。私どもと致しましては、財政負担の大幅軽減を実現して建設に進みたいというふうに考えている次第であります。

来年の1月には、年が明けて1月には、進退の決定を致す予定であります。これはここで進退決定を致しませんと、もしやるとなった時に工期が間に合いません。

町の駅周辺設備基金1億3千万がございます。これを原資の一部に使いたいと考えております。なお、費用の支払いは3年に分割されておこなう訳であります。こういった事で考えております。

私どもといたしましては、金額の負担が小さいという事まで確保できれば、そもそも金銭負担がなければ作った方が良いと言う方しかいらっしゃらないと思います。

例えばですね、様々ないわゆる迷惑施設というのは、作ってほしくないと固有に作っては絶対駄目だと言う方いらっしゃいますが、東口については作っては駄目だと言う方はいらっしゃっていない。そこでなるべく町の負担を下げて作るという事で私は考えております。

また、これですね、一つの例えばこういった事業を行うのにあたりまして額が大きいのですけれども、様々な努力で負担を小さくします。ですから例えば個人の家において、何か新しい建物を建てると、自分の勿論ローンを組むという事もありますが、手持ちの貯金とローンで考えます。

町の場合はですね、実は外からの様々な補助金或いは寄付金等といったものが沢山あります。こういったものを使う事によって、個人の場合と家計のあり

方よりも更に軽減する事ができます。

ですので、私と致しましてはとにかく財政負担を軽減して作っていきたいというふうに考える次第であります。

今までも一宮町はですね、様々な施策を行ってきましたが、大きな施策を行ってきましたが、現在財政状況は非常に健全な状況にあります。また今後もその財政の健全さを維持していく、そうした中にこれを落とし込んでいく、それが私の使命であるというふうに考える次第であります。

ここまでで東口の問題が一応一段落でございます。はい、お願い致します。

**【渡邊秘書広報課長】**

それではこれからですね、東口の関係で質疑応答を受けたいと存じますので、先程と同様に挙手のうえお名前を頂いてからお願いします。

**【行政報告】馬淵町長**

それと、恐らく踏切も一緒にお話しした方がよろしいかと思しますので、ここまでお話ししてそれでは、今課長から申し上げた通り質疑応答に移りたいと思います。ごめんなさい。

さて、駅周辺整備がもう一つございます。神門踏切、皆様ご存知の通り神門踏切は、南側にしか通路が無くて歩行者のですね、通路が無くて非常に不便であります。皆様に大変危ない気持ちを差し上げております。

私どもの方からこれご覧いただきますと概略図であります。歩道は今現在、黄色い方しか無い訳ですが、私どもとしては赤い所にもう一つ欲しいなというふうに思っている訳です。皆様も同じお気持ちだと思います。

これは東口開設アンケートを頂きました時にも、この踏切を何とかして欲し

い。というご要望を沢山個別意見として頂いた次第であります。これにつきまして私ども現在千葉県の方へとですね、色々お話をさせて頂いております。町から県へ要望差し上げましたが、県で検討の上これは確かに必要があるという認識を共有して頂きまして、J Rと協議を行って頂いてるという事でありませう。大変私どもとしてありがたいという事でありませう。これは県道の事業でありますので、今事業に関して町の財政的負担は生じない予定であります。

ですので、今回私がこれもあのオリンピックという事との関連で県の方もJ Rとこうした形で協議を進めて、前へ進めようという事で最後ははっきりと示してくださったんですけども、私ども町にとりましては大きな前進になるというふうを考える次第であります。こうした事で東口よりも踏切を。というご意見はですね、どちらも可能だという事でお答えが出来るという事でありませう。私は大変これは町にとってありがたい事だなというふうに感じている次第であります。

**【渡邊秘書広報課長】**

それではですね、東口の関係、また今お話ご報告させて頂きました神門踏切の拡幅の関係併せまして、質疑応答の時間を設けさせて頂きます。それでは挙手の方よろしくお願い致します。

**【質問】 船頭給〇〇**

船頭給の〇〇と申します。まず第一に、踏切が出来る事は大賛成であります。それと東口は反対です。反対の理由としては、今、町は健全と言ってますけど小学校、中学校あと公民館等いろいろ直す所とか作る所がありますので、今後お金が掛かると思います。

それと、駅を造るには7億何千万掛かりますので、それを我々の税金で払いますよね。それは3年とか10年とか駅出来ましたら、毎月何百万とかJRの方に納める事になると思いますけど、それは本当でしょうか。噂では5百万位、月々5百万位って事を噂では聞きますけど、それが本当かどうか。それによってまた考えがありますのでよろしくお願いします。

【回答】企画課（山口補佐）

企画課の山口と申します。只今のご質問についてお答えさせていただきます。踏切は賛成で東口が財政的な理由から反対ですという事でご意見を頂きました。こちらにつきましては、財政が非常に大きな問題であるというのは町の方でも大きく捉えておりまして、馬淵町長のほうも一番此処こゝに関心を持って財政の問題で費用負担を抑えてその他に控えているこれからの町の公共施設等の影響の無いように出来ないかという事で、ここまで検討していつているところでございます。

概算費用につきまして先程の町長のほうからも中間というふうにご説明ありましたけども、今設計を委託してるところで、設計自体が完成しておりません。まだ完成した段階でお出しするという事ではなくてある程度建物の大きさですとか、そういったものが決まった段階の概算のところ、皆様にお出し致しまして、そこで進めるかどうかを決定したいというところでございます。

また非常に7億円、そういった金額は大きい金額でございますけれども、この費用負担を町がどの位の費用負担であるのかというのを今千葉県庁の方と一緒に検討しておりまして、こちらの回答がもうじき来るのではないかとこのところでございます。

その県の方から県や国等の支援がどの位頂けるのか分かった段階で、また皆様に情報公開させて頂いて、新年明けましてから町長の方で進退を決定するという事で考えておりますので、ご理解の方頂ければと思います。私の方からは以上です。

すいません。後、もう一問、運営費のご質問が最後にございましたけれども、施設の方はJRの管理の委託を致しまして、委託の運営費用をこの後町の方から支払うという事で検討しております。ただですね、<sup>こちら</sup>此方のほう最初の時は、駅員さん一人つけてそちらの人件費の方も町が見ましようかと検討であったんですが、Suicaでやるので人件費掛からなくなりますよと、ただSuicaもずっと付けたらそれが20年、30年も動く訳ではないので、Suicaの費用については町の方で出して下さいねと。そういった協議を今しております。これにつきましても最終的な金額等また方針が出ましたら情報公開のほうしていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。以上です。

**【回答】馬淵町長**

月に5百万はないと思います。現在のところまだ不確定のところですので、明確な事は申し上げられないのですが、月に5百万というものは私共はこれまで把握している情報にはありません。それよりは遥かにはる小さい額であります。

さて、それともう一つはですね、先程、最初にも申し上げたのですけれども、私は町の今持っている貯金を全て突っ込んで使うと、東口を設営するという事を考えている訳ではありません。それは危険な道だというふうに考えております。ですから外からですね、どれだけ私どもにお力添えを賜れるか、それ次第

というふうに考えている訳であります。ですので今中村さんが仰って頂いた  
危惧は私も共有させて頂いております。それを開設した時、今奮闘している  
という事です。町に危険が迫るような施策を私はしたくないという事であ  
ります。先程ふるさと納税も申し上げました。

皆様におかれましてもですね、もし東口出来た方がいいや。とお考えでした  
ら、ふるさと納税等で様々な寄付、ご寄付の方ですね、この機会がございます。  
町にお力添えを賜れば大変ありがたく存ずる次第であります。その辺りも付  
してお願い致したいと存ずる次第です。

**【渡邊秘書広報課長】**

続きまして、質疑応答を受けたいと思います。

**【質問】 ○○**

関連して踏切問題と駅の東口問題、これは二つだけで考える訳にはいかない  
と思うんですよ。まだ大きな問題が道路問題がご座いまして、県道が入って  
くる訳ですね。県道が入ってくるという事になると、一宮町とJRと県と3者の  
話し合いを持たなければ、経費の負担をどうするか分からなくなってくるとい  
う今大事なところに来ているんだろうと思うんですけれども。

駅の東口問題については、昨日か藤乗さんのアンケートの結果発表が出てま  
したね。藤乗議員からあれを見ても75歳以上の方のアンケートの応募が非常  
に高かった率ですね。そこら辺を考えていかないといけないのは、お年寄りが  
便利な方がいいのは当たり前なんです。けどちょっと足を運んで通れない  
道路ではないんです。無理をして町の財政年間46億円ですか、それに8億円

も投じて東口を造るっていうのは、私は大反対。それだけの人員と稼働率がある東口に有るのか無いのか、恐らく無理だろうと思うんです。これは償還するためには何十年掛かるかわかんない。

それよりも町全体を考えた中での駅という事を考えていくと、今、方向付けが出来ないというのは当然でしょうし、町長も前には私は反対だという声が出ておりましたが、私は大反対です。これは町財政の15%も使って造らなきゃいけない内容ではないんです。

抱き合わせですと申しあげましたけども、町をあの幅を広げて、両サイドに歩道を造って、車道幅をもう少し余裕を持ってつくれば十分やっていける。たかが2、30m足を運んでいただければいいだけの問題なんです。

駅は口が一つあれば十分ですよ。これだけで1万2千名しか居ないんですよ町の人口は。その中で駅を利用する方はどれ位いらっしゃると思っているんですか。東口を造って利用する方はどれ位いらっしゃるんですか。8億円に見合うだけの利用率が上がりますか、恐らくそれは無理でしょう。自分たちを良くするだけで口を開いている、町の問題です。町の年間予算の15%をここにかけるとい<sup>ぐ</sup>うのは愚骨頂、絶対反対です。

東口の今申しあげたように、改修を行って、県道ですよねあれは、県との協力をしてやっていけば踏切ですからJRも買わなくっちゃいけない、JRにお金を出してもらおう、県にも金を出してもらおう、町にもそれなりに負担をして頂くという事であれば十分立派な踏切が作り変える事は可能ですし、難しい問題ではない。ましてそれに道路問題の話が出てませんが、全体的な道路問題が絡んできた場合にはまだまだ話が進みやすくなると思うんです。話をもっと進むためには、大きな希望と願いをもって前につきでなくては進まなくてははいけません。

まだ道路については、うやむやがあつて中々結論が出てこない。これは今問題にする話ではないから後にしますけれども、駅と踏切については関連でもって考えた場合にどっちが優先でなければいけないかという事で答えが出ると思うんです。宜しくご検討の程お願いします。

【回答】馬淵町長

先程から何度も申し上げている事で繰り返になりますけれども、8億円をですね、7億数千万、町が単独で負担するという選択肢はないと。この事をご理解頂きたい。私が現在模索しているのはそういう道ではないという事です。ですからこの町の負担を下げる事が出来ないのであれば、これはもう議会で何度も申し上げました。私は難しいと思っております。町の負担を下げる事が出来るという事において、やりたいと。申し上げてる。ですから、そこは実は同じ理解です、皆様と今ご反対と仰って頂いた方とですね。

町の財政に深刻なる負の影響を与えるという事業として私は致したくないという事で、現在、奮闘努力中である訳であります。その私どものところへお金の面での大きなお力添えがあつた時に、私は皆様と共に前に進みたいというふうに考えている次第であります。そのところ一つご理解頂きたい。

もう一つは踏切の事業は、県が単独でやって頂けます。町は関わらないという事であります。ですからこの件について、町の財政出動はここに書いてあるのですけれども、予定としてはございません。これは県の方との協議の中で、これまで私どもの方へ伝えられたレベルの認識であります。ですからこの事については、町のことと連動するものではないとお考え頂いて宜しいかと思います。

町は金銭負担をしないで済むという事であります。その点はですから東口の

事とは連動しないと、お金を使うという事について、これは全く私どもは関与しなくても大丈夫という事でありますので、その点もご理解を頂ければと思う次第であります。宜しくお願い申し上げます。

**【渡邊秘書広報課長】**

続きまして、お願いします。

**【質問】 一宮町〇〇**

一宮町の〇〇と申します。私が一宮町の住民になったのは6年前ですけれども、東口開設に関しては物凄く町民の意見が分かれるところだと思います。それで最初の町長のお話を伺った時に、物凄く前のめりになってつくのではないかというふうに感じたんですが、今お話を伺うと費用負担が削減されない限りつくらないと、そういうふうには捉え<sup>とら</sup>ましたけれども。まずそれでいいのかどうか。それと、町民アンケートで3千件の世帯主にされましたけれども、今その文字を見てますと、私マーケティングの仕事を中心にやって来ているものですから、世帯主のみの調査において、その数値を一人歩きさせることは全く不合理なんです。

先程も言われましたように、一宮町の男女比これは女性の方がやや多い位ですけれども、その3,000世帯のアンケートでは男性対女性が3:1、これは一宮町の人口比率と全くかけ離れています。それから年齢50歳60歳70歳という方が殆どで、若い人の意見が全く反映されてません。ですからあの数値を一人歩きさせてはいけないというのがあります。

それと、あのアンケート調査の中で金額を聞いてますけれども、どれ位の金額だったら造ってもいいと思うかというような設問がありますが、一宮町の財

政状況がどうなっているかというような事をきちっと理解してもらった上で  
の設問ではないので、当てずっぽうの5億ということのような気がします。で  
すから先程から町長が費用削減しない限り、造らないと言われましたけれども、  
その5億近づけたら、一宮町の負担ですね、5億に近づけるのであれば造ろう  
とそういうことなのかどうか。

それともう一点、7億数千万というのは中間報告という事で、1月に確かあ  
のつくる造らない決定をされるはずなんです、それまでにエレベーターを設  
置した場合の費用というものがはっきりと出るのか、それと先程、中村さんが  
話してましたけど。ランニングコストが年間7百万程度掛かるという話を私が  
聞いていたんですが、毎年毎年掛かってくるランニングコストに関してはどう  
いうふうに考えておられるのか、そこまではっきりした段階じゃないと町民も  
判断できませんし、議会も判断出来ないと思います。以上です。

**【回答】馬淵町長**

先ず、削減、策定はやらないのかという事でありますけれども、私と致しま  
しては議会で何度も答えている次第であります。私どもが持っている今の財政  
調整基金10億であります。それを直ちに投入するという事は大変危険が大き  
い。そこで出来る限り削減して設置に向けて進みたいと。まあこの事に尽きる  
訳です。

現在、私どもの感触と致しましては、そうした見通しを切り開きつつあると  
いうふうに思っておりますので、先程来そういった事を申し上げている訳であ  
ります。

そしてもう一つ、アンケートについてですけれども、私はその全ての方に発  
言の機会があるという事について、それを男卑するつもりは毛頭ありません。

ただ私はこれは駅の利用者につきまして、かつてアンケートも行っておりますし、この問題は金銭負担という事ですので、ご自身が経済的主体として活動している方、こういう方が特にお金の使い方には大変敏感でいらっしゃるという事で、わざとそうした訳であります。男女比の問題という事はですね、これはまた違う はんちゅう 範疇 であります。つまり目的があってこうしたという事でありませ

す。  
また年齢についてもですね、勤労者層においては毎日毎日の駅利用がござい  
ます。恐らくリタイアされた方々よりも駅の利便性についてはご要望も高いの  
ではないかという感じも致します。ですからこういった事は全て推測に基づく  
ものですので、私はどちらを選ぶかはそれぞれの立場に思うというふうを考え  
ている次第です。

そして、この5億という金額を最も多くの方が選んで頂いたって事ですが、  
実はそれ以上の金額の方も大勢いらっしゃいました。それ以下の方は思ったよ  
り少なかったですね、はっきり言ってもっと一番下の方へ行くかと思えます私  
は。しかしですねこういった事をそれ自身をですね、基準にして自らを律する  
という事は致しません。私は何度も申し上げる様に、出来る限り小さくすると  
申し上げている。

そして先程も申し上げましたが、皆様にもお力添えをと。町が勝手にやって  
いるのを高みの見物といきたいという方もいらっしゃる構わないと思いま  
すが、もし可能であれば皆様とご一緒に東口をつくっていきたいというふう  
に考える次第であります。ですので、皆様の中で町が困っているんだったら少し  
でも手伝おうと思って頂ける方には是非ともお力添えを賜りたいというふう  
に思う訳です。

そうすればこれは何度も申し上げた、一番最初に申し上げたのですけれども、

手持ちのお金だけでやらないか、或いは銀行からのローンだけでやらないか、個人とは違う訳でありますから、その辺りは全然状況が違っていると、ご理解を頂きたいです。

エレベーター費用については、決定までには出るというふうに考えております。ランニングコストについては、これは掛かるものだと思います。今仰って頂いた金額が果たしてその最終的にどうなっていくのか分かりませんが、例えばこれまでに確かにそういう金額が取り糺ただされたのは議会でもあったと思います。ですので、まあその金額については私はこれから利用者の状況というのを見ながら、開設した暁には負担をしていく必要があると私は思っている次第であります。これは毎年毎年10年経てば例えば、年間7百万であれば10年だと7千万になります。これを実際にこの7千万が気に入らないという事での決定もあると思います。

私はそれは当然あると考え方だとは思いますが、私はそれは負担していきたくないと。もしその建設費を低く抑えられるのであれば、ランニングコストについては私どもが。これも勿論、何としても私もですね、ここも次の段階、今は結局建設費のところでは下げなくちゃいけない。この為に粉骨砕身ふんこつさいしんしている訳ですが、次の段階、この運営費もどういう形で下げられるのか、これについても当然の事ながら精一杯努力致します。決して、なんていうのでしょうか、ある程度あるものをそのままいい諾々とした覚悟ではありません。何度も申し上げますけれども、負担を最小限にしながらやっていきたくないと実現していきたくないと。不断的な努力を致します。その点ご理解を頂きたいと思っております。

【渡邊秘書広報課長】

それでは、続きまして奥の方。

【質問】 ○○

今までですね、割と保守的な意見の方が多かったように思うんですが。やはりあの駅の開設、東口の方にですね、両側に出来るという事は、やはりこの町が大きくなる為には絶対に必要な事じゃないかというふうに思っているんです。

今の西口だけですと、もう既に自動車が一杯で送迎もできないという様な状況になっているんじゃないでしょうか。あの上ですね、改札が出来て、自由通路という<sup>かつこう</sup>恰好になる訳ですよ、当然東と西と。そういう恰好で自由通路という形が出来れば、今の踏切の人間の歩く所がもっと緩和される。それを通って行けばいい訳ですから。まあそういう様な安全性という意味からも良いと思いますし、それから過去色んな町でですね、やはりあのいわゆる駅が大きくなったという事によって、町が発展してるところが圧倒的に多いんじゃないかというふうに思うんですね。

やはりこれから今後我々が考えなければいけないのは、保守的にお金が掛かるからいけないという事じゃなしに、どうやったら金を集められるか。それはふるさと納税もそうだと思うんですけど、まあ一宮のトマトとかメロンの非常に特産品がある訳です。こういう様なものをうまく使ってですね、全国にそのふるさと納税でこういうのもあげられるよと。<sup>ある</sup>或いは一宮にはこんな物があるよという<sup>むし</sup>寧ろ、そのPRが必要なんだと、こんなふうに私は思いました。

【回答】馬淵町長

有難うございました。私と致しましては、PRをもっと強めていきたいというふうに考えております。メッセージ性をですね、ふるさと納税のサイト等にももっと強く出して、私どもオリンピックとその先の町の発展に資するという事で東口の設営を展望したいと考えている訳ですが、そうしたメッセージを出来る限り幅広い皆様にお伝えしてお力添えを賜りたいというふうに考える次第であります。有難うございました。

【渡邊秘書広報課長】

それではですね、次の質疑の方、挙手をお願いします。手前の方。

【質問】釣区〇〇

<sup>つりく</sup>釣区の〇〇と申します。今までをお聞きしていると特にこの東口の問題がお金が多額に出るとやれませんよと。それで、お金がある程度抑えられるのであればやりますと。そういう様な内容で推移してますけど、最近よく言われてるのは、このまま推移すると約半分の地方自治体は財政難で破綻しますよと。消滅しますよという事を言われてます。このまま推移するという事は今まで通りの行政のやり方をしてくると、このまま推移するという意味だと私は受け取っています。それはどういう事かという、これだけのお金があるんで、このお金をどう使うかと。そういう考えが基本にあると、これは今まで通りの行政のやり方だというふうに私は考えます。だから、そういうやり方でやってくると当然借金ってのは出来ない筈<sup>はず</sup>なんですが、いつの間にか予算の8割位の借金が

もうできています。という事は、その通りにはやってないんです。しかも使う事しか出来ない様な行政をしてるんで、そういう事が生じるんですよね。だから、これからの行政ってのは、もう時代が経済が右肩下がりの時代になってるんで、国とか県のお金をいつまでも無心してても、これはもう限界が出て来てもう立ち行かなくなる様な状況がもう目に見えてます。この間ちょっとした事で聞いたんですが、承知した今、町税基金とか預金があると。そうすると、これはお金が余ってるんじゃないかと、お金が余ってる所に交付税をやる必要ないんじゃないかと発言が出て、それをこの間、野田総務大臣がなんか否定した様な話を一生懸命、否定してたのをちょっとニュースで見たんですけど、国の方も自分が火だるまになっちゃっていて、どうしたらその費用小さくできるかって事を常に考えてるみたいで。

まず交付税ってのは本来地方に回るべき税金なんですけど、国が一旦徴収していつの間にか国が地方に支給してる様な状況になっているんですけど、これを削っちゃって自分の<sup>ふところ</sup>懐に入れると楽になると。そういう発想になっている方がいらっしゃる。それでだから、地方自治体は今まで通りの考え方で行政の方やっていくと、消滅グループにかなり入る確率が高くなります。

私はどうすればっていう事をずっと考えていたんですが、これからは地方自治体も企業だという考えを持って歳入を増やすという事を一生懸命やらないと、地方自治体は皆、消滅するような気がします。稼ぐってことです。私が申し上げるのは。税金を増やすとその分交付税は減らされます。

しかし、税収外収益を持ってくると今の制度でいくと交付税はそのままになるはずですよ。だからまず、税収外収益を上げるっていう事を私はこれからの行政の生き残る道の大きな柱になると思います。是非そういう考えで行政を行って頂ければなと思っております。

馬淵町長も財政は強化すると。これ選挙公約で確か謳<sup>うた</sup>ってた筈<sup>はず</sup>なんですよ。だけど今までの話の中で、財政を強化して、それをカバーするっていうお話は全く出ていないので、その辺は是非その公約の中の財政強化をですね、是非一宮町はやって欲しい。私は一宮町を消滅させたくない。

そして、一時期合併をしましょうという動きを止めたのは馬淵町長が先頭になって旗を振った方なんで、だから財政が悪いって事は自覚してる筈なんですよ。だから財政が悪いこの行政を財政を良くする様な財政活性化、これを是非やって貰いたいと私は思ってます。そうすれば、もっとこういう問題に関して、もうちょっとお金を使える様な行政に出来るはずですよ。あくまでもこれだけのお金をどう使うか、そういう突出した考えでやってるからこんな事が起こるんで。これだけお金が必要なんで、これだけのお金をどうするかを考えないとこれからの行政は立ちゆかないと思います。以上です。宜しくお願いします。

#### 【回答】馬淵町長

全く異論ありません。私としては、これは選挙の時にもそのように皆様にも申し上げましたし、その後、議会でも一貫して申し上げたところですけど、経済規模を大きくして、先ず町民の皆様にはですね、経済活動の一人一人のお持ちの一つ一つの渦を大きくしなくちゃいけません。

そして、町の中でお金、物、人、情報がですね、今よりも活発に回ることが先ず大事であります。それを通じて町への税収が増えてくるという事が大事であります。現在の状況ですと、私どものところだと、交付団体であります。つまり地方交付税っていうのは、基本財政需要額というその大体この規模の自治体だったらこれ位お金必要でしょ。それに対してその国の方ではですね、自分で持てるものはそれ位あるのかという事ですね、もう一つ基本財政の供給額を

決めます。その差額を地方交付税としてくれる。自前で稼げない分を補填しますよ。という事です。自前で稼ぐ分が増えてきますと、この1になるまでは地方交付税が減るという事ですけど、ただそれはですね、財政規模が小さくなる事では無いんでその譲与税の幻想そのものを恐れる必要はないんです。1を超えていけばですね、これは純然たるこの収入増であります。大きく事業がより大きく出来てくる。これはですね、そうしたシステム。言うのは易いんですけども実際に例えば、じゃあどこの自治体でもそうですけれども、経済を活性化して、お一人お一人の渦を大きくして町全体への税収を増やしてくるっていう事に苦しんでいる訳です。その中でどうしたらいいか。私どものところでも一つ一つやっている。

私は実はこういうふうな事は、例えばですね、大きな物流センターをお招きするというのも場合によってはあるでしょと。しかし、一宮町の条件の中ではそういった大規模な設備を設営して、そこで雇用を生むという様な事は過去にも難しかったし、これからも土地利用の形の中で難しいと。そうしますと、今、町にいらっしゃる個々の商工業、農業、観光、建設業こういう事業者の皆様にお一人お一人力を増して頂いて全体としての渦を大きくにしていく。これがやっぱり一番大事だと。

私はこういうのは一つ一つ火を灯して行って、全体として回っていく。そういったやり方しか無いと思ってます。時間はどうしても掛かる。ただ、一つ一つの火を灯す時はそのお互いの信頼関係によって確実に火は灯っていくと思えますので、そういった道を模索していきたいししています。

また、外からの移住というものを私は今までは町は殆ど積極的に対応しなかったんですけども、一定のお越し頂ける方いらっしゃって、人口が減らない

というか、これにつきまして私は積極的にもっと前へ出ようと思ひまして、今年も既に東京方面へ4回行ったと思ひます。また行きます。まあこれで何人獲得したか、幸い私が存じ上げてゐるのは、ある御夫婦が移住して頂いた。それから、此方へですね、ご訪問頂いた方は何人かいらっしゃいます。

私はこういった事も一つ一つしか進まないんだからというふうに正直なところ思つております。これからしかし一宮はオリンピックでの注目が集まっています。一宮で事業したいという事業者がですね、実際何件も私どもの方へ姿を現しつつある訳であります。

地域の環境を壊さず、皆様のお暮しを壊さず、悪い影響を差し上げずに町に活力を頂ける、そういう企業をお迎えしていければというふうに思つています。こういった渦を一つ一つ創つて、今、〇〇さんが言つて頂いた大きな課題に答えていきたいというふうに思ひます。この東口はその関連で言ひますと、私は町を盛り上げる一つの素材になつてもらえるものと確信しておりますので、やりたいというふうに考へている次第であります。以上であります。

**【渡邊秘書広報課長】**

それでは時間の都合上もごさいますので、続きましてまた町長の行政報告の方に戻させて頂きたいと思ひます。

**【行政報告】馬淵町長**

はい。またこれにつきまして東口につきましてはご意見ございましたらですね、役場の方へお越し頂いて私に直接お伝え頂ければと存じます。どうぞ宜しくお願い致します。

さて、一宮町の行政課題と取組みという事で③という事で、残り 30 分位ございますので様々なものについてお話を差し上げます。

グリーンラインにつきましては、圏央道はまだ横芝ですね、大栄が開通していないので、完全な円環状態になっておりませんが、かなり千葉県内から茨城県の方までアクセスがこの圏央道が出来つつありますので、好くなって参りました。このグリーンラインで神奈川県側あるいは違う地域からこの長生地域へお越し頂く場合に、進入脱出ルートとしてグリーンラインは我が町に不可欠であります。この認識は、私は強く思っておりまして何度も何度も言っております。11月だけでも3回も言いました。

国会議員の方々にはもう頻繁ひんぱんに申し上げております。要望書を差し上げています。ただ、県土整備部の方からも回答においては、現在工事中ルートですね、ここについては出来る限り早くオリンピック前に出来ればね。というようなそういう願意を持ちながら早期完成を目指すという事でありまして、その先については残念ながら進展がないという事でありまして。何とかですね、これは一宮だけじゃなくて茂原もばら、睦沢むつざわ、私どもそして、夷隅いすみ、御宿おんじゆく こういった関連市町村が一丸になって要請をしているんですけれども、中々岩盤が硬くて進みません。ただ、先般、県土整備部長とお話した時にですね、北千葉道路、圏央道の横芝大栄間、館山道の拡幅、こういったものの次には外房だと。その中でもグリーンラインは最もその一宮地先まで来ることが優先度が高いということの認識は共有して頂いているって事をお話、私伺いました。個人的なですね、ご意見でしたけれど。ですのでオリンピックまでは残念ながら間に合わないという全貌ぜんぼうでありますけれども、現在、調査区間ありますので、まだ実施区間になっていないという事ですので、もうオリンピックに間に合わない

という目算ですから、早期完成を目指すという事でこれからも鋭意努力をしていきたいと思っております。

南総一宮線バイパスについてもこれもグリーンラインが此方にやってきた場合、町内に入ってくる時の重要なルートになります。そして、睦沢方面へ出てくる大事な道です。これについても県に要望中でございます。

続きまして、産業関係に進みます。先程仰って頂いた町の税収増に繋がりたい、そういった営みでありますけれども、まちづくり会社といったものを設立しまして、国から頂いた地方創生資金の運用によってすずみねといった建物を設置を致しました。これが平面図で、平面図はちょっと見にくいので、これがすずみねの写真でございます。

すやほんけの真正面に位置する、旧ミネシマ家具店とこちらが鈴木さんのお宅でございます。この2軒を地方創生資金を使いまして、この様に改修をさせて頂いたという事です。その改修の主体がまちづくり会社一宮リアライズであります。2千万円国費を投入しました。その他改修に7百万ほど掛かったという事で、これはまちづくり会社の方で負担をしました。

全額国費というのはこれにプラスがあったという事です。町のお金は全く使っておりません。これは商店街の再生の一助として、私どもが企画を致しました。現在お試し店舗に、1階のお試し店舗2会社が入居中であります。それから、飲食店がありますけれども、新規開店の予定になっております。比較的順調な滑り出しだと認識を致しております。

また、駅前に地方創生資金をやはり運用致しまして、観光案内所プラス物産直売所を設定中でありまして、皆様、今駅の近くにお越し頂くと、こういった建物を見て頂く事が可能であります。観光案内所まあ大体場所的には、こちらが

農協になります。こうやって来て神門踏切、いずれ拡幅の予定でありますけども、そこにこういった建物を設営するという事であります。これ正面から見た感じなんです、こちらが駅の方面です。見た感じになります。テラスという軒の所がありまして、中に建物がある。此方が観光案内所、ここが物産直売所、こちらがテナント、ここに御手洗い場が並ぶという具合であります。今もう大分全貌が見えて来ましたので、屋根に金属の瓦も載っております。皆様ご覧いただいていると思います。これを4月にオープンを致します。

町はですね、概算で6千万であります、建設費の半額を負担致しました。ここの中にテナント2件予定を致しております。この施設で農業、商工業、観光の結節点としての機能を期待致している次第です。この観光案内所の運営については、一宮商業高校の生徒諸君の支援を仰ぎたいという事で、折衝<sup>せつしょう</sup>もしております。

それからもう一つ農業関係であります、一宮は近在の中でも新規営農者の希望申し込みは多いところあります。

J Aの方が中心になりまして、町とこの長生地区の行政と一体になって新規営農者支援体制の農業者支援センターを創っていくという、そういった事が予定されております。これは先程仰って頂いた経済活性化のための一つ一つのです、手立てであるというふうにお考え頂ければと思います。

お試し店舗の方は2会社であります、新しく設営された会社でありまして、地元出身の方と地元にお住まいの方がなさっておられます。いずれも商工会にお入りになったという事で大変ありがたく存じております。

さて、国際化の強化という事があります。これはオリンピックを迎えるにあたって私どもの町にとってやはり一つの課題であろうと思います。

イベント的なものはまだ中心になっておりますけれども、こうした様な事を

私が就任してから行いました。

昨年度、中国からの留学生を一宮小学校で受け入れて頂きました。ホームステイ、台湾からの高校の修学旅行生を町のお受け頂けるご家庭に受け入れて頂きました。それは今年先にたってやったことから国際交流員として、クリストファー・ソト氏、これは国際化協会から派遣して頂きました。

秘書広報課の職員として働いて頂いております。各地区へ行って色々な行事に御一緒させて頂いているかと存じます。そうしたお誘いを頂ければ、ソト氏は空いていれば必ず伺いますので、どうぞお声をおかけ下さい。

中学生のオーストラリア短期研修派遣継続計画、これは玉川町長の時に始められた事ですけれども、大変最近希望者が多くなっているというふうに承っております。中々学生さん達の士気も高い様であります。これは続けて委託しております。

また、今年度から中学生の英語検定試験受験補助っていうのを新しい施策として始めている訳であります。そして、昨年度学習院大学から中韓台オーストラリアから見えた研修生をこちらで自治研修という事で受け入れました。

また、今年は千葉大とアリストテレス大学、これはギリシャの大学ペストロニキというまちの大学ですけれども、学生さん達の合同研修を受け入れたという事で、国際交流は徐々に実績を上げております。もっと私どもと致しましては、国際的な分脈の方へインバウンドのお客様、いわゆるインバウンドのお客様も含めてより町での受け入れ態勢を行政が先頭に立って強めていきたいと今考えております。

次、防災力強化であります。一宮町は豊かな自然があります。海も、山も、川もあって大変豊かな自然がありますが、そうしますと、防災の種類もどうしても課題が多くなって参ります。先ず皆様最大の御懸念、海の津波対策であります。

これについては海拔 6.5m の土<sup>どるい</sup>墨を県が建設してくださいました。かなりの部分建設が済んでおります。釣ヶ<sup>つりがざき</sup>崎の所も土墨が回っているのを皆様ご存知だと思います。

今後一宮海岸は町道がご座<sup>かさあ</sup>いまして、町道を嵩上げする様な工事が必要になります。此方へと進んで参ります。ほぼ一宮の開口部があります。例えば、南川尻川ですね。ここは今まだ残念ながら本格的な、どうやって対策をとるかが展望されていませんけれども。こういった部分を残しながら、しかし全体としてはこう改善の方向へ進んでいくという事であります。

それから、津波の避難計画については、基本的なものを総務課の方で策定を致しました。

今後、全町的避難ステージ計画を作成していきたいというふうに考えております。これは、平成 30 年度の予定であります。先般 12 月議会でもその様に申し上げた次第、9 月議会でした。申し上げた次第であります。

さて、それから海の浸食問題。これがもう長期的な課題として大変深刻であります。

一宮町については、県の方で新しい会議が今立ち上がっておりますが、方針がはっきりしております。新規構造物はつくらず、砂の投入入れは養浜で対応するという事があります。ですので、皆様あのヘッドランドについては大変ご懸念ご不満お持ちの方もいらっしゃる。

一方でヘッドランドが無いと、この浜はもっと無くなっちゃうよ。という方もいらっしゃる。中々これは議論になるところでありますが、今ある状態を保っていくというのが県の方針であります。その中で砂を入れて、なるべく浜に砂が付く所を多くしていこうという事で対応するという事ありますので、当

面今、なんていうのでしょうか。根本的な変化は生じない、その中で砂を入れる事で少しずつ良くなる可能性があるという事であります。勿論これが抜本的な改善になるとは私も考えておりませんが、新しいものをつくって、その報い<sup>むく</sup>としてもっと悪くなるという事を繰り返すって事は無くなるようであります。

一宮川の津波対策であります。河岸の堤防嵩上げ工事を中ノ橋まで漸次進<sup>ぜんじ</sup>めていく予定になっております。8月の26日に住民説明会をこの場所でさせて頂きました。避難道路の確保、現在天道跨線橋通りを国庫補助による拡幅を行っております。これから一宮学園等が展開するこの住居、皆様のお宅がこう並んでいるところに入ります。ここに行きますと若干工事の難度が上がると思われますので、一気に解決とはいかないんですけれども、計画的に進んで最後の所までいきたいというふうに考えておる次第であります。

さて、7. 子育て教育関係でございます。現在どろんこ保育園が開園を致しまして、当初様々な連携不足というものが心配されましたが、現在はなんとか緊密な連携を確保させて頂いております。まずまず安全に運転していただいているというふうな認識であります。

また、原保育所は一宮保育所へ改所致しましたが、こちらも順調に推移を致しております。

0歳児保育を早い段階から始めましたので、その方々への対応で部屋が足りなくなったという事で来年度、対応を考えていかななくてはならないかもしれないという事です。これは既に議会の皆様にもご案内を差し上げている案件であります。

また、児童生徒、小学校から中学校であります。最近も誘拐に関わる様な事件ってのは全国で断続的に起こります。そういったものを改善するというより

は完全に一宮では起こらない様にする為に、安全確保の為に、まもるつくという、これはALSOK（アルソック）という警備会社が提供しているものですが、モニター事業を実施致しました。

小学校中学校併せて80名の希望者、モニター希望者を募りまして、3ヵ月無料でまもるつくを使ってもらいました。ある程度の安全確保の機能は皆様認めて頂きました。90%以上の方が安全確保には役立つと。ただ使い勝手の問題が色々あるっていう事をご報告頂いております。

今後この児童の安全確保システム、さらに検討を進めて、私これは公約にも掲げさせて頂いたものであります。是非とも導入の方向を最も妥当な形で考えたいと思っている訳であります。

学童保育について、希望者が増加を致しております。昨年度から今年度にかけて増加が著<sup>いちじる</sup>しかったものですから、一宮小学校の中に新規スペースを開設致しました。学校の敷地内に開設するというのが移動の危険が無くて宜しいかと思っておりますので、そういう方向で致しました。

旧一宮保育所跡地、ここにつきましては議会等でもコミュニティーセンターとして、例えば集会所でございますね。市街地の3区から7区の皆様は集会所か無いって事で、そういうふうなところへ使えないかというふうなご要望を頂いております。これにつきましては、役場の方で鋭意検討をして来年から出来る様に出来ないか。という事で考えているとこ

ろであります。ここの利用については、もっと様々な案をまた議会の皆様にもご案内差し上げたんですけど、今はこういう方向でこれも議会でお話した通りであります。

小学校中学校、中学校は全部の校舎ではありません。老朽化した校舎には今

付いていないんですけれども、エアコンを設置させて頂いたという事でありま  
す。その他GSSセンターの床の修理ですとか、色々ございますけれども、ま  
あこういった事がなされている次第であります。

高齢者福祉関係におきましては、細かいこと沢山ございますが、一つ、3月  
の1日になりますけれども、<sup>せんだうきゅう</sup>船頭給に<sup>きらくえん</sup>一宮喜樂園という特別養護老人ホーム  
が開園致します。これが町の皆様にもご利用頂けるという事で私は期待を致し  
ている次第であります。以上がこの大きなトピック、オリンピックと東口以外  
のトピックについてのご報告であります。どうぞ宜しくお願い致します。もう  
時間が大分少なくなってしまいました。はい。

**【渡邊秘書広報課長】**

それでは、これより只今のご報告に対する質疑応答に入らせて頂きたいと思  
います。挙手の方、宜しくお願い致します。

**【質問】 ○○**

只今、あの教育の問題にもちょっと触れたところありましたけども、戦後日  
本では自治教育という事それから、地方自治ということが確立された訳ですけ  
ども。町長は今教育の事は町長が説明されましたが、教育の事というか設備等  
ですから町長でいいという事でしょうけど。

例えばまあこれは例えばの話、中学校の成績が悪いから町長何とかしてくれ  
という時には、町長はどういう立場で教育長といわゆる教育自治と町長という  
立場を持っていて、そして今の説明の中でどういう立場でご説明になったか。  
ちょっとお聞きしたいです。

**【回答】 馬淵町長**

あくまで国の制度的な枠組みの中でご報告を差し上げている次第であります。

現在私どもの町はまだ新しい制度になって、なりきっていないんですけれども、要するに行政部局のですね。関与っていうものを今までよりも教育について確保しようというのが新しい法制度の枠組みであります。

総合教育会議という会を通じて、町長と教育委員会が直接ですね、お話を交わしてそして、そこでの合意を実際学校教育に反映していくという事が可能になっております。

従来よりもこういった会を使って、教育部局と町長部局が共に歩むという体系を今構築中であるという事であります。

特に私をご報告申し上げたのは、しかし町立の中学校、町立の小学校については、設置の責任者は最終的には町長でございます。ですから、町長は最終責任者として、こういった問題に最終的に責任を負う必要がございますので、私の立場からお話をさせて頂きました。以上です。

**【渡邊秘書広報課長】**

他にご質問ございますでしょうか。

**【質問】 ○○**

○○と申します。先ず、一宮リアライズのことについてお聞きしたいんですけれども、担当部署はどこでしょうか。それからですね、当然決算書を町で実施してますので、決算書はその部署に届いていると思うんですけれども、それを町民も間接的に株主になるんで、あの開示してもらいたいと思います。

それから、さらにその経費について、これが知りたいんですけども、これについても開示してくれるのでしょうか、お尋ねしたいです。以上です。

**【回答】** 企画課補佐 山口

只今のご質問でございます、一宮リアライズまちづくり会社につきましては、企画課の方で担当させて頂いております。此方は株式会社の形態が載っております。決算書の方がございまして、こちらの方の開示、また、詳細な経費についての開示等のご要望ございましたけども、此方の方につきましては、民間の取り締まりの方もいらっしゃいますので、その方とご相談しながらですね、出来る限り開示の方に努めて参りたいと思っております。宜しくお願い致します。

**【質問】** ○○

あの開示についてですね、株主が請求出来るんですけども、株主が役場ですよ。役場は開示請求出来ると思うんです。そしたら町民は役場に税金払ってますので、間接的には見る権利があると思いますけど、そこら辺について開示して貰いたい。

**【回答】** 企画課補佐 山口

只今、詳しいご意見頂きまして有難うございます。担当が企画課で、監査の方は総務課がやっておりますので、只今のご意見の方ですね、後日こちらの方でご回答とさせて頂ければと思いますので、宜しくお願い致します。

**【渡邊秘書広報課長】**

他に質疑ございましたら挙手お願い致します。

**【質問】** 一宮〇〇

一宮の〇〇です。先ず道路の問題についてなんですけど、最初のお話にあった様に、県外や地方から車の乗り入れが増えるんですけど、まず九十九里有料道路から町内に入ってくる際に関しても、30号線ですね。

例えばファミリーマートさんから大塚まで信号がありませんね。そうすると子供たち渡る所が無いですね。小学校行く時と帰る時。あと小学生だけじゃなくお年寄りだったり、僕らも渡る所が殆ど無いんですね。その辺の新しく信号を押しボタン式であったり、増設だったり、横断歩道だったりを新しく創る事が議題に挙がっているのかどうか。

あと養浜ですね。今年も大分凄量の砂、一宮海岸で受け入れてたと思うんですけど、あの砂がどういうふうに動いているのかをちゃんと理解してやっているのかどうか。それを専門家っていうのがどういう人が理解して、指示のもとどこにどういうふうに入れているのかっていうのをちゃんと理解してやっているのかどうか。

この先ずっとそれを砂受け入れ続けて、どこに行っているのかも分からない、受け入れ続けても仕様がないと思いますので、その辺理解してやっているのかを知りたいです。宜しくお願いします。

**【回答】** 馬淵町長

県道ですね、飯岡一宮線の危険性というのはですね、私も早くから認識を致しておりました。これはあの私が町の中を歩かせて頂いた時に、あちらの方へお住まいの方々から多く頂いたご意見です。渡るのも危ないし、その道に沿って歩くのも怖いと。ですから、本来は歩道を確保すべきだと私は考えており

ます。

ただ、残念ながらこれまで歩道を設営するという形ですね、考えてなかった訳です。従来の長い間ですね、行政の会議では。ですので、大変今危険な状況というのを皆様に差し上げているという事です。

この事については、まずは信号横断歩道というのはですね、警察の方の管轄になりますけれども、皆様の方でまたご要望まとめて頂きましたら私どもの方から提出していくという事を積極的にしたいと思えます。

私も大変危険だというふうに思っております。現在のところ、目立った事故がまだ無いのは大変幸いなところであって、今後これを放置するのは行政の  
けいだい  
掲題であるというふうに考えている次第であります。

また、養浜なんですけれども、ここについては中々難しいところがあります。県の方でシミュレーション等をして、やはりですね、大学の先生方です。この海洋工学のですね、先生方がシミュレーションをして、その結果に基づいて何処に入れようと。そして、入れようというふうな案を提案を作った後、地元へ持って行って、これで大丈夫でしょうか。ここならこういうふうに入れてもらうならいいよ。という事でやっている様であります。その海路の中に中々ですね、それに代わる、こうやったら確実だという様なものをですね、こちらが提示するというのは中々難しい訳です。

そのところはですね、この海浜の問題については一つあるなというふうに思えます。つまり、先方が実験室等で様々なシミュレーションしてます。それが本当実際に海でそう機能しているかどうか、ある程度の検証はなされている様ですけれども、皆様のお感じになっているところでは、そこまででもないんじゃないかという現実の感触をお持ちなんだと思うんですね。そういうのに対

して、中々そういった、こうしたらもっといいよと案をですね、<sup>だいたい</sup>代替案を然るべき根拠を持って捧げるっていう事が出来ないので、結局そのままになっているという事でありませう。

ただ、入れないよりは入れた方がいい場合が多い様に私は個人的には感じているんですけれども、一宮ではないんですが、<sup>つりがさき</sup>釣ヶ崎について、5月にQ S 6000の大会行った時だと思いたが、砂を地元の方のご意見に従ってサーファーの皆様のご意見に従って、少し移動したんだそうです。

沖の方へちょっと入れた、それが大変いい効果を上げて波が大変好くなったという話は聞いておりました。ただ、こういうコントロールが100%可能なのかどうか、っていうところが中々判らないというところでありませう。正直言って中々暗中模索のところからですね、出られてないという事で大変申し訳ないですけど、そういう状態でありませう。

専門家の皆様はシミュレーションに基づいて必ず効果があるという方向でやっています。というふうに私どもが取り合っている場合はと仰って頂いてませう。

**【渡邊秘書広報課長】**

続きましてございましたら。

**【質問】 釣区〇〇**

また〇〇です。私は浸食に関しては非常に関心持ってまして、もう10年位ずっと関心を持ってやってきました。そして、結論としましては、今現在携わっている大学の先生方とか或いはその権限を持った方々の考え方が明らかに

的外れな事を考えてやっている。だから一宮の海水浴場は、砂を入れました。何百台かトラックで入れるんですけど、条件によっては一週間で全部無くなります。

それは、これは県のホームページに載ってたんですけど、ヘッドランドが離岸流をつくって、この離岸流が砂を運んでしまうっていう事を県のホームページは間接的に述べていました。そして、最近はまだ抹消してあります。それはもう見られません。でも私はたまたまプリントアウトあるんで、その資料がありますんで、これは馬淵町長の方にもお見せした筈なんですけど、馬淵町長も町独自で検討しなくちゃいけないねって事を仰ったんですが、まだ未だかつてそういう報道をされていないってのも事実なんですけど、それであのサーフィン会場の砂の件なんですけど、これ一人の、私の知り合いが個人的にただロープと網を使っただけで自分で奮闘してやっているんですけど、この方は砂の0だった所を一時期 80mまで沖に砂を延ばして実績つくってます。

それで、これで県の方々も個人的には認めてます。だけどその権限を持った方が認めてくれないんで県としては認められないと。そういう様な発言をなさっている。そこまで実績がある事業があるんですけど、これを一切県は採用できない。というのはこれを仕切っている方が凄い権限を持っているんで、この方の権限が無くならない限りは何も出来ません。

それで検証も正式な検証ではないんですけどやりました。その 80mあった海岸が、検証っていうのは入れたものをチェンジしたんです。そうしたらあつという間 40m後退しました。それで、それを見た県の方々も凄いな事もありますねと。そういう発言なさっていると。しかし申し訳ないがそういう事情があるので、これは県としてはその方向に行けないと。そういう発言を個人的に、ただ、正式な発言じゃないんでこれはあの正式な見解って事はないんですけど、担

当してる方は毎月調査した結果 40m位後退ってのは確認できたと。そこまでは言っています。

結果の報告書は出して下さいと言ったら、個人的にその方に報告書を出しますよ。という事だったらしいんですが、その報告書は未だかつて出ません。

それと、この県が検証をやりましょうという提案をした方はあつという間にどっか行きました。そういう裏話があるのは事実です。だから町が独自にどうしたいんだっていう事ははっきりすれば、その現状は出来るぐらいの実績は出ると思います。それ位私なんかは自信をもって視ておりますので、是非そういう方向で動いて頂ければ。

また、私はこの事業は確実に実績を上げられる様な事業だとしたら、それをポテントを取って町の財政策をできたらなという思いを持っています。以上です。

#### 【回答】馬淵町長

只今のですね、ご意見ですけれども、私はですね、この問題については、全ての可能性に門戸が開かれてなくちゃいけないと思っておりますので、今のお話は先般より伺っておりますけれども、一つの選択肢として考えて、全く差し支えがないというふうに思っています。

今、県の方でもですね、浸食対策会議というのを新しく組織しまして、北九十九里から南九十九里まで全部含めてですね、その浸食対策を総合的に議論しようという事で、発足しましたそういった会議がですね。そこではですね、今のところヘッドランドを造った、一宮と旭の方で造ったんです。それはそれ以上後退しないという事は何とか確保できたけれども、戻すという事は全然ダメだったという事になっていて、これは手は離してはならないという事になって

います。

離岸堤とかですね、そうしたものも使ってどうやって全体でやっていくか、養浜とですね。そういった事が議論になっています。

私としては、この議論の中で今仰って頂いた様な事もですね、例えばある海域をそうした実験場にしてですね、これはあの試すという事をもう少し今仰って頂いた、個別に一宮になさって頂いたと思うんですけど、県がしっかりとですね、場所を決めて、しっかりとした対策を立ててトライしてみるという事もあっていいと思いますので、私の方からそういう場でご提言を差し上げて、もしそれが取り上げられればやってみようかという事になりますので、こちらも進んでみたいなというふうに思います。

他にもピアを延ばすとか色んななんかどうもアイデアが皆ありますね。今までのところはそういうのを実現するようになってないんですけども、今回の浸食対策会議は私が見る限り、こちらから様々な事を申し上げる事も可能なので、サンドバイパスとかサンドリサイクルっていう事もこちらからも申し上げる事もありました。ですので、可能性が無い訳じゃないので、私は可能性を探っていきたいというふうに思う次第であります。有難うございました。

**【渡邊秘書広報課長】**

それでは、お時間の方予定していた時間オーバーしてしまいましたので、大変恐れ入ります。次の質問で最後の質問とさせて頂きたいと思います。

**【質問】 ○○**

○○がちょっと聞きますけども、防災の事であの津波の事なんですけども、そこに前に座っている方ですね。長生村それから、白子町それから、九十九里町の方へ県道 30 号線歩いた事ありますか。多分向こうから来ますと、一宮町

の中へ入ると途端にその津波の時にどうしたいかって事が一切無くなってくる訳ですね。これはどういう事かっていうと、どの市町村でも高さが書いてあります。あの標高ですね。だけど、こちらに逃げてくださいと矢印とかそういうものは全部あります。一宮に来てからありません。これはどういう事ですか。

少なくとも長生郡内はみんな同じ標準ってものを基準化してやるべきだと思います。幾ら他所だからオリンピックがくる、人が来るって言っても共通化してなかったら何も無いんですよ。自分達は自分達、じゃ駄目なんですよ。

例えば一宮の北の方へ行きますと電信柱、2本に1個所は必ずあの方向どちらに逃げなさいという方向性の。そこの標高の高さ全部書いてあります。それから大きく書いてあります。

自転車で行っても車で行っても良く見えますけども、一宮町に入った途端に何もありません。調べてみると、調べるっていうか見たんだけども、サーフィンのところには逃げ場が書いてありますけども、それ以外は書いてありません。要するに、自分達の住民だけしか書いてないんですね。他所から来た観光の人とか偶然通った人とか、そういった事は一切分からないですね。ましてや町のところには一宮川はんらんがあります。一宮川が氾濫したらどうするんですか。皆あのこちらの小学校の方に行くんですか。少なくとも長生管内は何処の町でも行けるように、そちらの方に行けるようにしとかなないと駄目だと思います。

それからいくら普通、東北地方の空から見た写真を見ても皆あの海岸線に対して平行に皆自動車の道路は入ってます。これはそれじゃあまずいので、一宮町もそうなんですけども、嵩上げするよりも海岸から直角にね、山の方に出来る様な道を一杯つくっとかなないと幾ら嵩上げしたって百年後の事はわからない訳ですね。そういったものでもっと有効なお金の使い方しないと駄目だと思

いますし、観光者が。

それからあのもう一つ問題なのは、JAの選果場の事なんですけども、千葉県  
の標高の高さと一宮の標高差違います。これどっちが正しいんですかってや  
つですよね。

それからあのインバウンドと盛んに仰いますけども、じゃあ今一宮町でやっ  
ている中で、英語で書いてありますか、他の外国語で書いてありますか。これ  
一切無いですね。そういったものをやっぱりね、基本的な事を自分達の足元を  
こうやって見ていかないと幾らお客さん呼びましようたって無理です。はっ  
きり言ってそこ座っている方達は、前に座っている方達は何を見てるんですか。  
以上です。

#### 【回答】馬淵町長

私の方からお答えを致します。この表示のですね、<sup>けつじょ</sup>欠如というのは私も自  
覚を致しております。路線、あの避難のですね、経路っていうものを今のとこ  
ろまだこの町では避難経路っていうものを各地区について設定はしていません  
ですね。これにはこれの理由もあつたと思いますけれども、今後私としては経  
路っていうものの策定に進んでいきたいというふうに思ってます。ただ、これ  
はあのシミュレーションをですね、相当慎重に、様々な条件を入れながらやる  
必要がありますので、お金も時間も掛かるけども、そちらに進んでいきたいと  
いう気持ちを強く持っております。

それからその他の様々なサインですね、外国人への対応その他ですね。標高  
の不一致等含めてですけれども、こういったサインについては今後オリンピック  
を迎えるにあたって、私どもの町が現状では全く意味がありませんので、こ  
れは最大まあ要するに、課題の一つとして認識を致しております。これについ

では、総務課長とオリンピック担当課長の方から若干補足を差し上げられると思います。

**【大場総務課長】**

ご指摘頂きました、標示の違いにつきましては至急調べたいと思います。また、30号線の標示につきまして、今まで他町村と協力して同じような表示を付けましょうという様な協議自体した事がございませんでしたので、町が要するにデザインですね。デザインの変更については違いが多いと思いますので、これ辺もちょっと協議していきたいと思います。

**【高田オリンピック推進課長】**

オリンピックに向けてですね、外国人の方が今後見込まれますので、これからあの各看板標識等ですね、英語化していく検討が必要かと考えます。今後検討して参りますので宜しくお願いします。

**【渡邊秘書広報課長】**

それでは長時間に亘りまして、本会の方にお聞き頂きまして大変有難うございました。以上をもちまして行政報告会を解散します。なお受付の際にですね、資料をお渡し出来なかった方につきましては、出口に資料を用意しておりますので、お持ち頂きたいと思います。

宜しくお願い致します。大変お疲れ様でございました。

**【回答】馬淵町長**

皆様改めまして、本日はお越し頂きまして誠に有難うございました。心より

御礼を申し上げます。賛成か反対かという事じゃなくて、町の課題をご一緒に考えさせて頂くという事で、お越し頂いた事に本当に心よりの御礼を申し上げたく存ずる次第です。

今後とも何かございましたら随時、行政の方、私を含めて仰って頂けると存じますので、宜しくお願い致します。誠に有難うございました。

## 6. 〈閉 会〉